

(3) 昔の道具とくらしの変化

自分の身の回りにある昔の道具をさがしたり、お年寄りに昔の生活のようすや使っていたものを聞いたり、見せていただいたり、調べ方をくふうしてみましよう。

資料の手がかり

霊山町教育委員会に連絡すると、昔の生活用具・農具・養蚕用具・民具・発掘品はくつひんなどが見られます。

霊山町の倉庫に保管されています。

活用してください。



(4) 地域の歴史マップづくり

どんなものが「きょうど」のれきしをつたえているのかな。

自分の学校や家の近くをさがしてみましよう。マップも、手がかりになります。

町の行事



霊山太鼓まつり

(8月)

霊山太鼓は、約350年前に京都へ生糸を出荷するときにつたわったといわれています。太くて短い桐きりの木でつくられたバチで太太鼓を曲打ちします。霊山太鼓まつりでは、町内各地区から100台よりたくさんの太鼓がそろって、力強い同時打ちひろうなども披露されます。



霊山神社例大祭

(4月・10月)

1881年(明治14年)に、南朝の北畠親房きたばたけちかふさ・顕家あきいえ・顕信あきのぶ・守親もりちかをまつるためにつくられた神社です。春季例大祭は4月29日に「らんじょうの舞」「下大石しし舞」が奉納され、秋季例大祭は10月10日に、「北又しし舞」が奉納されます。